

雲の上のまち



大報

ゆすばら



北町を踊るよさこいチーム「栲原」

第21回 平和の礎に感謝する集い〈P2〉

町制50周年記念 第49回栲原町高原まつり〈P4〉

第20回 高幡消防組合総合演習〈P8〉

桃源だより〈P10〉

4年生体験合宿in越知面〈P12〉

etc...

2016
〈平成28年〉
No.699
9月号

●世帯数/1,818 (7月末)
1,817 (8月末)
●人口/3,661 (7月末)
3,659 (8月末)
○出生… 2 ○死亡… 5
○転入… 5 ○転出等… 4



今年も終戦記念日である8月15日(月)に、ゆすはら・夢・未来館で「第21回平和の礎に感謝する集い」を行いました。

当日は、遺族の方々をはじめ、須崎福祉保健所長細木邦郎様、高知県遺族会会長大石綏子様、衆議院議員石田祝稔様ほか、町議会議員や町内各種団体の役員など、大勢の参加をいただき、戦没者の御霊に対しご冥福と恒久平和を祈願いたしました。

町長は追悼の言葉を述べたうえで、「日本列島はもとより、世界では、いつ、どこで、何が、どのように起こるか分からない異常気象の年が続いております。

鹿児島県桜島の爆発的な噴火、全国各地での地震の発生、局地的な豪雨など、自然との共生の中で、予測できない現実には苦慮している毎日であります。

さらに、そうした環境のうえに、人を人と思わない殺傷事件や児童虐待など、悲しい出来事が絶え間なく起こっており、特に、病と闘いながら必死で生きようとしている何の罪もない46人もの方々が犠牲となった障害者施設殺傷事件には強い憤りを禁じ得ません。

日本人が大切にしてきた、家族を思い、地域を思う「人と人の絆」

が薄れ、人の尊厳、思いやる心が失われていることに心を痛めていくところでもあります。

そうした中で、私は、去る5月にバラグ・オバマアメリカ合衆国大統領が現職の大統領として、はじめて米軍によって世界初の原子力爆弾による核攻撃を受けた広島を71年目にして訪問したことを踏まえ、あらためて「核兵器のない世界」の実現に向けて、戦争の悲惨さを再認識し、未だにその苦悩の日々をおくる方々の生きることの重さを、しっかりと受け止めて、これからの日本の生き方を国民みんなで議論する大きな変化の時であると考えております。

私は、そうした社会が大きく変化する時こそ、本町の将来をしっかりと見据え、目的をぶれないで、人と人の絆を大切に、健康、環境、教育、産業、文化、暮らしの六つの言葉をキーワードに、梶原の生きる仕組みであります梶原町まち・ひと・しごと創生総合戦略を着実に実行しながら、人口減少に立ち向かってまいります。

町民の皆様の「梶原が好きだ」「この地で一生過ごしたい」との思いの実現に向けて、着実に成果をあげ、先人が、守り、育て、築いてきたこの「ふるさと梶原」を

絶えることなく、誇りと自信を持って未来に引き継いでいく決意であります。」(一部抜粋)と結び恒久平和を誓いました。

また、梶原学園9年生加藤優和さんが『私の願い』と題した作文を発表しました。修学旅行の平和学習の中で広島の語り部さんより聞いた被爆者の話を交え、「語り部さんの話を聞き、たった一つの爆弾が一瞬にして多くの人々の人生を奪っていく、そんなのはすごく悲しいと感じました。どうして「人」が同じ「人」を傷つけ合うのだろう、とずっと疑問に思っていました。同じ日本で誰かが生きている時、誰かに生きる時間が奪われる。戦争はともかく残酷で悲しいものだと感じました。

資料館では折り鶴の他に、ろう人形も見ました。人の肌は焼けただれ、腫れ下がった状態でした。人形を見るだけでもその時の悲惨さが伝わってきました。焼けたまま伸びた爪や三輪車もありました。小さい子の命も奪われたと思うと、胸が締め付けられるようにでした。

当時は悲しむことさえ許されず、軍の方からは「戦争のために死んでくれてありがとうございませした。」と言われたそうです。私

はそんな言葉は、身内にとつても、人としても、最低な言葉だと思いません。

自分の未来への夢を持っていた人や生まれたばかりの赤ちゃんを残して亡くなった人など、様々な思いを持っていった人の「これから」を戦争は一瞬で奪ってしまったのです。この出来事はいつまでも人の心に残り続けると思います。だから、二度とこんな思いをする人が出ないような平和な世界にできたらいいなと私は思います。

そのために何をしたらいいでしょう？私が考えることは難しいことではありません。私は人に少し優しくしてもらえるだけで幸せな気持ちになります。このような行動をみんなが心がけることで、みんなが幸せな気持ちになり、少しずつ世界が平和になると思うのです。

多くの罪のない人の命を奪うような戦争が、もう二度と起こらないように強く願っています。」(一部抜粋)と平和への誓いを述べました。

今年、梶原高校の生徒も祭壇に献花を捧げ、次世代へ平和の大切さを引き継ぐ意義深い集いとなりました。

10月の行事予定

1日(土) 梶原こども園運動会	22日(土) 芸術祭
8日(土) 環境整備デイ 第5回龍馬脱藩マラソン大会前夜祭	23日(日) 芸術祭
9日(日) 第5回龍馬脱藩マラソン大会	29日(土) 東区(三嶋神社)神祭
20日(木) 梶原町交通安全の日	30日(日) 東区(三嶋神社)津野山神楽

10月の保健福祉支援センター行事予定

3日(月) げらげら家族会	16日(日) 西区健康づくり発信事業
4日(火)～6日(木) 女性検診(6日のみ午前中)	18日(火) あゆみの会
7日(金) 初瀬いきいき	19日(水) 人権・行政相談
12日(水) 松原サテライト	20日(木) 愛育相談(ペアレント体験学習)
13日(木) 越知面デイ友の会 (越知面区健康づくり発信事業)	21日(金) 東区いきいき(東区健康づくり発信事業)
14日(金) 四万川託老所	26日(水) 四万川いきいき
	27日(木) 西区いきいき(広野)

○毎週月曜日…予防接種(不活化ポリオ、四種混合、麻疹・風疹、BCG、日本脳炎、子宮頸がん、ヒブ、小児肺炎球菌ワクチン、水ぼうそう)
※予防接種の時間が午後3時～午後4時30分になりました。(この時間の小児科の診察はありません。)

○毎週水曜日…育児サークル(4F講義室)

○ゆすっ子相談センター相談日…4日(火)午後、18日(火)午後、25日(火)終日

○川畑 真理子 心理カウンセラー相談日…25日(火)

町制50周年記念 第49回栲原町高原まつり



本年は、雨の心配をすることもなく、快晴の栲原学園グラウンドで、町長旗争奪ソフトボール大会が、午前8時から開始され無事に全試合終了することができました。朝からじりじりと照り付ける太陽の下、各チーム白熱した試合を繰り広げていました。選手の皆さん、毎年ありがとうございます。午後6時から、高原まつり前夜祭、会場は総合庁舎駐車場です。

ステージでは、当日行われた町長旗争奪ソフトボール大会の表彰式を行いました。本年度栄えある優勝は「谷渕組」チームです。昨年に引き続き2連覇に輝きました。矢野町長から優勝旗、表彰状、50周年記念の特別な副賞が授与されました。

前夜祭のオープニングは、栲原学園音楽部の皆さんによる吹奏楽の演奏です。自ら、一曲一曲ご紹介いただきながら、元氣いっぱいこれまでの練習の成果を、余すところなく発表していただきました。その力いっぱい曲は、山々に響きわたり、会場の皆さんの拍手は、温かさに包まれていました。素晴らしい演奏をありがとうございました。

次は、チーム「栲原」による、よさこい鳴子踊りです。今年も、



八百万の神に感謝を込めた、華やかな踊りをご披露いただきました。よさこい祭り本番では、「地区競演場連合会地方車奨励賞」を受賞されています。

盛りだくさんの前夜祭は、続いてオカリナクラブの皆さん、夏の夜にふさわしい楽曲は澄んだ音色が響きました。優しい演奏と歌の数々ありがとうございます。

続いては、前夜祭のスペシャルゲスト、「ジャアバーボンズ」の皆さんのライブです。ポップで力溢れる歌と演奏は、瞬く間に会場を一つにしてしまい、会場全体が大きな波のようにパワー全開。暑い真夏の夜を吹き飛ばすようなス

ステージでした。

そして、商工会中央支部による抽選会で前夜祭は終了しました。15日も、素晴らしい天気恵まれ会場では着々と夜に向けて準備を進め、総合庁舎駐車場はすっかりお祭り広場へと姿を変えていきます。

午後4時45分からは、鳴子踊りパレードです。かわいいた原こども園に続き、梶原学園の皆さん、役場チーム、今年は四万十町から「四万夢多」チームの皆さんが応援に駆けつけていただき、華を添えてくださいました。最後は、チーム「梶原」の皆さんが、個性溢れる素晴らしい踊りを披露いただきました。

午後7時いよいよふるさとまつりスタートです。井上アナウンサーのさわやかなトークで始まり、矢野富夫実行委員長が会場の皆様にご挨拶を述べました。前半は、丸本莉子さんのステージ。奥四万十博のテーマソングをはじめとして、楽しいおしゃべりも交えながら歌っていただきました。歌声は、本当に清々しく会場は優しさに溢れていました。

いよいよ「香西かおり歌謡ショー」の始まりです。ステージ後方の階段から香西さんの姿が見える

と割れんばかりの拍手です。司会の方とは優しさや親しみを感じるお話でさらに会場は笑い声で溢れ、次々披露されるすばらしい歌声に聞き惚れる一時となりました。矢野町長からの花束と梶原特産上厚椎茸、ゆすの木耳かきの贈呈とステージも大詰めを迎える中、最後の曲を歌っていただきました。会場と香西さん絶好調の中で、最高の盛り上がりでステージは終了しました。

ステージの興奮冷めやらぬ中、午後9時、井上さんのカウントダウンとともに、花火が上がりました。次々打ち上げられる大輪の花に、「たまや〜」の声や拍手が飛び交う中、今年の高原まつりは終了しました。

今年も、町組、川西路、飯母の皆様、建設協会の皆様、警備担当の消防団の皆様、各種団体の方々大勢の皆様を支えられて、真夏の祭典は無事終了いたしました。また、たくさんのご協賛を賜っております。ご協力くださった皆様に心から感謝申し上げます。ありがとうございました。

高原まつり実行委員会事務局
梶原町商工会

成人式は

ふるさとだ。

平成28年度の成人式を1月3日に行います。成人になられる皆さんの活躍を期待し、心からお祝いを申し上げますとともに、一人でも多くの方がふるさとで成人式を迎えることができ、ますよう該当される方々の氏名を掲載させていただきました。

氏名が漏れていたり、字等に誤りがありましたら、お気軽にご連絡ください。また、次の名簿に氏名のない本町出身で、町外に在住している方も参加できますので、生涯学習課までお知らせください。

なお、該当される方は、平成8年4月2日から平成9年4月1日までに生まれた方です。

【問合せ】

梶原町教育委員会生涯学習課

☎ 65-11350

成人式該当者(敬称略)

市川 凌汰	矢野 克磨
氏原幸太郎	市山 海
小野川流星	川上 綾葉
梶原佐和良	川上 千明
河野 竜弥	川田明日香
杉本 力久	川村 美玖
寺元 敬太	熊岡 綾
寺元 航基	河野 円香
戸梶 大地	下村 優果
徳弘 雄彦	中越 果梨
中岡 千弥	中越 裕美
中越 有基	中越星詩留
鍋島 静也	中越 舞子
西村 魁	中平 紗帆
西村 拓	西森 早梨
二宮 友朗	前田 梨佳
竹崎 幹久	松田 彩乃
前川 誠人	松本はるか
光増陽一朗	森山 真凜

移動販売事業者と

「地域見守り活動に

関する協定」を締結

9月1日より、梶原町・梶原町社会福祉協議会（社協）・移動販売事業者の3者により、地域見守り活動に関する協定を締結しました。

【移動販売事業者】

- ▼ 高橋友廣（富永）
- ▼ 八百八市場
- ▼（有）丸味ストアー

この協定は、梶原町に住んでいる全ての町民を対象とし、配達時などの業務内において、訪問先で異変に気が付いた場合、梶原町もしくは梶原町社会福祉協議会に連絡するなど、関係機関が連携して対応に取り組むものです。

地域を定期的に回る移動販売事業者だからこそ気付くわずかな異変や、体調の変化、認知症の初期症状など、必要な情報を

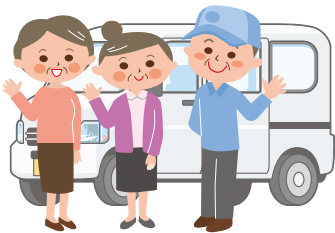
関係機関内で共有することにより、適切な支援に繋げることができま

本町では、今後もこのような見守り活動を地域に広げていくことで、見守り体制の強化を図り、住み慣れた地域で安心して暮らせる町づくりに取り組みたいと思います。町内での活動に賛同いただける事業者等がいらっしやいましたら、ぜひご協力をお願いいたします。

【問合せ】

保健福祉支援センター 福祉係

☎ 65-1170



初瀬区影野地・大野地で、 防災学習会開催。

鷹取の家で防災学習会を実施しました。

NPO 高知市民会議 理事 山崎水紀夫講師に「いのちをつなぐ防災活動」と題して、災害発生時から直後の緊急支援や応急期においてどういった行動・活動が重要になるのか、また災害発生時に土砂災害等で孤立する恐れの高い梶原町では隣近所、地域住民同士の助け合いが最も大切で、自主防災組織が活発なところは災害にも強いまちにつながる」と講演いただきました。

講演後は、グループに分かれて「発災後72時間を生き抜くワーク」と題して、ワークショップを行い、避難したときに必要となる物やその調達方法、日常から準備しておけばいいこと等、意見を出し合いました。普段から災害時に必要な物がどんなものか、考え備えることが地域の防災力を高めます。

梶原町では、大雨や地震による揺れで土砂災害が発生し、道路が寸断され、孤立する集落があります。平常時から備え、地域で助け合う環境を整えましょう。



ワークショップの様子

平成28年度 介護職員初任者研修

梶原町などの中山間地域では、高齢化が進むうえ、多様な介護ニーズがありながら介護職に従事する人が少ないため、充分な介護サービスが受けられず在宅で生活を続けることが困難となる高齢者が増加しているのが現状です。こうした中、本町では介護人材の育成及び永続的な人材確保を目的に、平成23年度から「ホームヘルパー養成事業」を実施しています。本事業の実施主体は、訪問介護事業所である「四国部品(株)介護サービスなごみ」に担っていたため、社会福祉法人カリスト会や梶原町社会福祉協議会等にもご協力をいただき実施しています。また、町としても通常10万円から15万円ほどかかる受講費用を全額負担し、受講を希望される方が受講しやすい環境となるよう支援を行っています。

「ホームヘルパー2級」は、平成25年度に「介護職員初任者研修」という名称に変更され、介護に関する全般的な知識や技術を習得できるようにしました。

「介護職員初任者研修」の対象は、梶原高校生もしくは町内に住所を有する方であって、将来、介

護職への就職を希望されている方です。次年度以降も継続して事業が実施できるよう支援していきたいと考えていますので、興味のある方は是非受講を考えてみてください。

【問合せ】
保健福祉支援センター 介護保険係



受講生5名の方々（前列）



終了証書を授与される戸田幸輝君（梶原高校）



飼い主の 皆さまへ

9月20日～26日は動物愛護週間です。飼い主は、動物を飼養するうえで、その生態や習性をよく理解し、人に迷惑をかけず、愛情をもってその動物の一生をみる責任があります。

飼っている動物が増えすぎて管理できなくなるのなように不妊・去勢手術をするとともに、愛情と責任をもつて最期まで適正に飼いましょう。

梶原こども園

わくわく運動会 のご案内

【日時】

10月1日(土) 9時～12時

【場所】

こども園 園庭

【目的】

のびのびと体を動かし、親子で楽しく過ごす。

毎年、保護者や祖父母・地域の皆さんにたくさん応援していただき、園児は大きな力をもらい、自信へとつながっています。

今年度もぜひ、皆さんお誘い合わせの上、可愛らしい子どもたちの姿を見に来てくださいね。



第20回 高幡消防組合総合演習

8月21日(日)、津野町東津野B&G海洋センターグラウンド及び津野町役場西庁舎前河川敷で高幡消防組合構成各市町の首長、開催地の大崎公孝津野町議会議長、中内典明須崎警察署長、大野慶一高知県消防政策課消防指導監、その他関係各位のご出席をいただき、第20回高幡消防組合総合演習が盛大に開催された。

演習は、2年に一度、高幡消防組合管内の5市町の消防団員及び職員が操法技術等の向上、相互の連携と親睦を深める事を目的に開催されている。

開会式では、消防職員40名、須崎消防団員37名、四万十消防団員39名、中土佐消防団員30名、津野消防団員50名、梶原消防団員46名、総勢242名が集結し、楠瀬高幡消防組合長の訓示、開催地首長として池田津野町長挨拶の後、大崎津野町議会議長、中内須崎警察署長、大野高知県消防政策課消防指導監の祝辞をいただいた。

訓練は、高幡消防組合救助隊員による倒壊家屋からの救出訓練、

救出された要救助者を高知県消防防災航空隊「防災ヘリりょうま」が上空30メートルから吊り上げ搬送した。

続いて、昨年度大会でポンプ車操法の部に高幡地区代表として出場し、4位敢闘賞の四万十消防団、高陵地区代表として小型ポンプ操法の部に出場し、準優勝の梶原消防団がそれぞれ模範操法を披露した。

引き続き、須崎市女性消防隊及び梶原学園少年消防クラブ員による軽可搬ポンプ操法が行われた。午後は、カン送り競技が行われた。梶原消防団からは第3分団が代表として出場し、実力を発揮し優勝した。

閉会式では竹内消防長から、怪我が無く無事に訓練が終了したこと、昨年度の高知県消防操法大会で入賞した、高幡消防組合各消防団の操法技術の高さを称えるとともに、有事の際は、操法等日頃からの訓練が大切であるという講評をいただいた。

【各模範操法】

ポンプ車操法(四万十消防団)
小型ポンプ操法(梶原消防団)

- 指揮者 団員 森山 貴史
1番員 班長 二神 貴登
2番員 団員 中岡 友和
3番員 班長 土釜 慎太郎
補助員 団員 氏原 貴広

軽可搬ポンプ操法

(須崎市女性消防隊)

軽可搬ポンプ操法

(梶原学園少年消防クラブ)

- 指揮者 4年 中越 隆成
1番員 4年 高橋 彩人
2番員 5年 西村 裕成
3番員 4年 川上 拓真
4番員 4年 山村 龍道
補助員 4年 川上 奏汰

カン送り競技成績

- 優勝 梶原消防団
準優勝 津野消防団
第三位 四万十消防団
第四位 中土佐消防団
第五位 救助隊(職員)
第六位 須崎消防団



梶原学園少年消防クラブ



第3分団カン送り競技



いじごもの予防接種について

感染症の中には、かかると命にかかわるものや後遺症を残す重大な病気もあります。そのようなこわい病気から子どもを守るもつとも有効な方法は、予防接種です。

予防接種には、多くの種類があり、特に0歳で受けるようになっていくものがあります。

予防接種には、定期予防接種と任意予防接種があります。

定期予防接種とは、予防接種法に基づき市町村長が行うこととされており、国が必要と考える定期接種のワクチンです。定められた接種期間であれば接種費用はかかりません。

●定期予防接種の種類

- ① ヒブワクチン
- ② 小児肺炎球菌
- ③ 四種混合
- ④ BCG
- ⑤ 麻しん風しん混合ワクチン (MR)
- ⑥ 水痘
- ⑦ 日本脳炎
- ⑧ 二種混合

⑨ B型肝炎ワクチン (10月1日から定期に)

任意予防接種とは、定期予防接種には入っていませんが大切なワクチンです。基本的に費用は自己負担になります。

●任意予防接種の種類

- ① ロタウイルスワクチン
- ② おたふくかぜ
- ③ インフルエンザ

★スケジュールを立て、確実な接種を

予防接種によって確実な免疫をつけるためには、スケジュールを立てることが大切です。特に0歳で受けるワクチンは種類も回数も多いので大変ですが、すべての接種をきちんと受けることで、長く続く免疫力をつけることができます。万一、接種し忘れたり接種期間が過ぎてしまったりしたときは、小児科医に相談しましょう。

予防接種が病気の流行を防ぎます。感染症にかかると、親も子もつらい思いをしてしまいます。また、かかったことで、ほかの人にうつしてしまうこともあります。予防接種をしておけば、もしその病気が流行してかかっても、重症化を予防することができます。

※栲原病院では、9月から乳幼児の予防接種が予約制に変わります。

今までは、毎週月曜日に、支援センター職員が予防接種の受付を行っていましたが、9月5日以降は、次回の予防接種日の予約を取っていただく事になりました。

もし、予約日に受診できず、変更をしたい場合は、直接栲原病院に電話(☎65-1151)をいれ、「予防接種の予約を変更したい」と「氏名、生年月日、予約していた予防接種、連絡先」を職員に伝えてください。日程を確認したうえで、担当の看護師より折り返し電話をいれます。

平成28年度 手作り太陽光発電事業

本町が目指す低炭素社会の実現に向けた「人・仕組みづくりプロジェクト」の取り組みの一環として、環境について学び、環境意識の醸成に繋げることを目的に8月24日、25日の二日間、栲原学園の中学生たちと手作り太陽光発電事業を行いました。

生徒たちは太陽光エネルギーの仕組みについて学びながら2日間かけて街路灯を完成させました。

この街路灯は栲原学園体育館裏に設置。夜道を照らし、子どもたちの安全を守ります。

参加者(敬称略)

河野 椋、中岡 拓斗、中越 隆太、西村 翼、林 裕輝、山下 碧海、アレックスサンダー・ハイ



桃源だより

No.21

よさこいクラブ 梶原
(梶原町老人クラブ連合会)

梶原町老人クラブ連合会総会

4月10日(日) 梶原町太郎川公園

○平成28年度より2年間の役員選出

○平成27年度事業報告及び決算報告・監査報告

○平成28年度事業計画・予算案

梶原町老人クラブ連合会役員名

承認 承認 承認

会長 中越 順市

副会長 山中 照重

(若手委員)

副会長 津野 寿正

(会計)

監事 田辺 盛幸

顧問 川田 節子

顧問 森山 定幸

相談役 川上 原弘

久岡 亀一

中越 利明

伊藤 孝江

単老クラブ会長

【越知面区】

東部千樹会 岡田 安恵

西部千樹会 川上 原弘

【四万川区】

東衛星会

中央衛星会

【東区】

東部孝山会

中央孝山会

北部孝山会

【西区】

南部孝山会

上松長寿会

【初瀬区】

延寿会

【松原区】

健老会

永和会

寿栄会

廣瀬 泰嗣

山中 照重

古屋 幸美

大崎 辰恵

明神 義典

田辺 盛幸

中越 岩雄

津野 寿正

又川 正美

氏原 寿雄

久岡 智子

久岡 亀一



平成28年度役員の方々

ぼけ封じ観音祭り

4月10日(日)

今年、晴天に恵まれ、太郎川公園内の桜が満開の中、第24回観音祭りを会員の交流を兼ねて実施しました。町文化財「くさぶきの家」での参加者全員による昼食会奥四万十博に来られたお客様用のお弁当を一足先にご馳走になり、無事終わりました。(参加者40名)

県老連主催介護予防ブロック別研修会

6月28日(火) 津野町

〈講演と実技〉

健康のススメ

― 体を動かして健康ライフー

健康運動指導士会 岡田万葉実氏

〈活動発表〉

認知症予防スリーAゲーム

みんな実践

「笑いで免疫力UP!」

昭和歌手になりきって口パクで歌う

(参加者22名)



免疫力上昇中!



梶原学園児童との スポーツ交流大会

8月24日(水)

真夏の炎天下のもと、旧梶原小体育館で老人クラブが使用している屋内スポーツ用具を使用して、地域では見ることの少ない児童の皆さんと、思いっきり体を動かし、大きな声を張り上げました。

(参加者 老人11名、児童35名)

平成28年4月～8月の主な事業報告

4月10日(日)	第24回ぼけ封じ観音祭り／梶原町老人クラブ連合会総会	
4月28日(木)	窪川G G愛好会招待交流大会	〈四万十町〉
6月 1日(水)	第1回高幡地区老人クラブ連合会理事会	〈須崎市〉
6月23日(木)	高幡地区老人クラブ連合会総会及び研修会	〈梶原町〉
6月28日(火)	県老連主催介護予防ブロック別研修会	〈津野町〉
7月13日(水)～14日(木)	中四国ブロック老人クラブリーダー研修会	〈香川県琴平町〉
8月 3日(水)	第58回四国老人クラブ大会	〈高知市〉
8月22日(月)	第2回高幡地区老人クラブ連合会理事会	〈須崎市〉
8月24日(水)	梶原学園児童とのスポーツ交流大会	〈旧梶原小体育館〉
8月25日(木)	県老連主催元気ハツラツ交流大会	〈高知市〉

平成28年9月～29年3月の予定事業について

9月 6日(火)	高幡地区若手高齢者スポーツ交流大会	〈梶原町〉
9月 8日(木)	社会奉仕活動(美化清掃作業)	〈四万川区〉
10月18日(火)	県老連“集え！競おう！ろうれんピック2016”	〈高知市〉
10月21日(金)	高幡地区老人クラブ連合会体育大会	〈中土佐町〉
10月下旬	梶原町老人グランドゴルフ講習会及び競技大会	〈大越〉
	梶原町老人ゲートボール講習会及び競技大会	〈川西路〉
11月10日(木)	高幡地区老人クラブ連合会芸能大会	〈四万十町〉
2月上旬	梶原町老人クラブ連合会老人大学	
	梶原町老人クラブ役員会	〈未来館〉

※日程の決まっていないものは決定次第お知らせします。多数の方のご参加お願い申し上げます。

会長ご挨拶

この度の総会で平成28年度より2カ年の役員が選任されました。役員を代表して一言ご挨拶申し上げます。

梶原町老人クラブ連合会結成以来54年、この間多くの先輩により貴重な実績を残していただきました。時代も年と共に変化し、少子高齢化時代となって参りました。こんな中にあつては毎年町当局のご支援をいただきながら、私達高齢者が目的をもって健康増進に努め、地域の老人としての仲間づくりに、クラブ会員の皆様と共に活動し、若手の会員増を図って参りました。今後におきましても、町民の皆様のご指導とご協力、後になりました。が社会福祉協議会の事務全般の推進に対しお礼を申し上げます。ご挨拶いたします。

梶原町老人クラブ連合会
会長 中越 順市

4年生 体験合宿 in 越知面

8月1日(月)から3日(水)までの3日間、椿原学園4年生23名が参加し、越知面遊友館を拠点に体験合宿を行いました。この合宿は、主に野外体験、自主性と協調性の育成、そして、地元との交流を目的に2泊3日の日程で行っています。毎年この時期は、天気予報はまずまずですが、初日も晴れ間のスタートとなりました。4年生の子どもたちは、親元を離れての宿泊活動を初めて体験する子が多いのですが、どの子もわくわくした表情で参加してくれました。

8月1日(月)

1日目は、午前9時に多くの保護者が見送る中、バスで越知面を目指してゆすはら・夢・未来館を出発しました。無事に越知面遊友館に到着し開校式を行った後、宿泊する部屋や廊下などの掃除を、全員で行いました。

お昼になり、地元の方に作っていただいた料理をおいしくおなか一杯いただきました。ご飯が終わると休憩時間をとつ

て、午後からは子どもたちが大好きな野外活動ということで、近くの川で水遊びを行いました。大小の浮き輪を使って子どもたちは水の中で大はしゃぎでした。



川での遊びが終わると次はいよいよ待ちに待ったバーベキューの準備です。近くに住んでいる川上博史さんからいただいた薪を使つての飯盒炊飯づくりでは、火加減

を見ながら子どもたちが奮闘していました。また、慣れない手つきで子どもたちが野菜を切ったりジャガイモを煮たりした後、炭に火を熾しました。夕食は今回お世話になる地域の人も招いて一緒においしくいただきました。楽しい夕食が終わると、いよいよ本日の楽しみのひとつ、花火の時間が来ました。みんなで花火をもって思い思いに楽しんでいました。その後、シャワーを浴びて就寝です。水遊びで疲れたのか静かに就寝しました。

8月2日(火)

2日目は、朝6時に起床し、全員で朝食を作りました。高校生のリーダーの指導のもと慣れない手つきで作った味噌汁は、思ったより良い味付けでした。午前中は、近くの川で高知市からおいでいただいた水生生物に詳しい仁尾先生と倉松さんから川に住んでいる水生生物について教えていただきました。水カマキリやヘビトンボなど今まで見たことのない生き物を採っては不思議そうに見つめていました。

午後からは、川での魚釣りです。川に到着するやいなや、ほとんどの子供が、水遊びに夢中になって



朝食づくり



水生生物の観察

いました。釣りをしているのは4、5人の男の子でしたが、中には大人が顔負けするほどの腕前の子もいました。時間も忘れるくらい思いつきり楽しんだ後は、夕食の準備です。今日のメニューはカレーライスということで、具の野菜や肉を手分けして調理しました。子どもたちは、自分たちが作ったカレーライスを一粒残さず全部食べてしまいました。その後、シャワーを順番に浴びて午後9時30分に就寝しました。

8月3日(水)

いよいよ、合宿最終日となりました。朝食の味噌汁作りは、昨日経験して、少しはコツがわかってきたのか、手際よく作ることができました。皆で朝食を済ませて、今日は永野の「いやしの里」を目指して歩きます。

同行していただきます地域の森田悟さんと往復約6kmの道のりを歩きます。行きは上り坂でしたが、走る子もいて、まだまだ元気いっぱいです。全員見事に歩ききりました。昼は地元のお店で作ってくれた弁当で昼食をとりました。

午後からは、初日にグループごとに立てた目標についての話し合いをし、各班ごとに発表をしまし



た。その後、各部屋の掃除を済ませ、閉校式を行い、再びバスに乗って保護者の方が待っているゆすはら・夢・未来館に帰り各家庭へ帰りました。今回協力をいただいた地元の川上区長さんを始め、昼食作りをしていたいただいた橋詰春恵さん、二宮洋子さん、そして、森田悟さん、この場をお借りしてお礼を申し上げます。大変お世話になりました。ありがとうございます。

**ストップ！
未成年者の
飲酒・喫煙！**



未成年者の飲酒・喫煙が増える夏休みに、4つの機関（須崎地区少年補導員等連絡協議会・須崎警察署・須崎地区地域安全協会・梶原町青少年健全育成センター）が協力して飲酒・喫煙防止啓発ポスターを作成、7月28日（木）梶原町内の量販店等に配布しました。

関係者が店舗を一軒一軒訪問し、責任者の方等に未成年者らしき人が酒・タバコを購入する際には、年齢確認をしてくれるようお願いしました。未成年者の飲酒・喫煙及び非行防止に地域の皆様のご協力をお願いします。

- 須崎地区少年補導員等連絡協議会・須崎警察署
- 須崎地区地域安全協会・梶原町青少年健全育成センター

**第700回
オータムジャンボ5億円**

(1等・前後賞合わせて)

9月26日(月)発売!!

- 発売期間 9月26日(月)～10月14日(金)
- 抽選日 10月21日(金)
- 支払開始日 10月26日(水) **1枚…300円**



クーちゃん

この宝くじの収益金は、市町村の明るく住みよいまちづくりに使われます。

公益財団法人高知県市町村振興協会

梶原こども園だより

夏の遊び

幼児組は園庭の大きなプールで、乳児組は小さなビニールプールやタライを使って、それぞれの育ちに合った水遊びを楽しみました。始めの頃は、水が顔にかかったり、水の中に入るのが苦手な子もいましたが、水の心地よさを感じたり、保育者や友達と一緒に水遊びならではの開放感を味わったりしながら、それぞれに水遊びを楽しむ姿を見せられました。



高原まつりに参加

「よさこいソーラン・ロック」という曲に合わせて、「どっこいしょ、どっこいしょ」「ソーラン、ソーラン」と元気にかけ声をかけながら、年中・年長児とPTAで踊りました。
沿道からたくさんの方の声をありがとうございました。



ぞうぐみ (5歳児)、いっくぞ〜!



みずでっぼう、じょうずでしょ (うさぎぐみ・2歳児)



こんなことができるようになったぞ! (きりんぐみ・4歳児)

幼小連携

本町では、平成16年度から保幼小中連携教育推進協議会を設置し、平成19年度には梶原高等学校も加わり、保幼小中高連携教育推進協議会として、町内の保幼小中の全教職員が加入し、学力向上や生活生徒指導、健康安全などの面で連携した取り組みを進めています。

こども園と小学校では、幼児が小学校にスムーズに入學し、学校生活に慣れ親しんでいけるよう、幼児と児童の交流体験(遊びや給食試食会、授業交流他)、教職員の交流活動などを行っています。

今年度も、7月にこども園から大輔先生と幸先生が小学校職場体験へ。8月には小学校から谷口先生と笹岡先生がこども園職場体験に来ていただき、一日保育者として子どもたちと一緒に遊び、生活してもらいました。幼児と児童、教職員の交流だけでなく、保育者と教師が互いに職場体験をすることで子どもの様子や生活がわかり、互いに理解を深め、園児が小学校生活に無理なく移行できるよう連携を取りながら対応しています。



笹岡先生とアワアワ遊び



谷口先生と「いただきます」

芸術祭の作品を募集します！

皆さん、芸術祭に作品を出展してみませんか？力作をお待ちしております！

募集作品

毛筆、絵画、手工芸、写真など

日程

10月22日（土）～23日（日）

【問合せ】

梶原町教育委員会 生涯学習課

〒785-10695

梶原町梶原1629番地

☎0889-6511350

JICAボランティア募集

①青年海外協力隊／日系社会青年ボランティア

②シニア海外ボランティア／日系社会シニア・ボランティア

あなたの技術・経験を開発途上で活かしてみませんか？現地の人々と協働しながら、人づくり、国づくりに協力します。

対象

- ①満20～39歳
- ②満40～69歳

(2017年4月1日時点)

※日本国籍を持つ人

募集期間

9月4日（金）～11月4日（金）

応募書類配布場所

JICA四国、県国際交流協会、役場、他

平成29年度

高知県公立学校臨時教員募集

職務内容

○常勤講師は、公立小・中学校、県立学校の欠員・産休・育休・病休等の補充職員として勤務します。

○非常勤講師は、高等学校の教科・科目の授業時間だけ勤務します。詳しくは、教職員・福利課HP (<http://www.prefkochi.jp/soshi/ki/310601/>)まで

【問合せ】

高知県教育委員会事務局

教職員・福利課

人事企画担当(上村・田上)

☎088-821-4903

無料公証相談

公証週間中は、土曜日でも無料相談を行います。

日時

10月1日（土）

10時～12時・13時～16時

場所

高知合同公証役場

高知市本町1丁目1番3号

朝日生命高知本町ビル3階

(中央公園西、堀詰電停北)

※電話相談もできます。

駐車場

トーエイパーキング

(堀詰電停南「セブンイレブン」の2軒南)

電話

☎088-823-8601

☎088-824-8427

☎088-872-4764

応急手当普及員講習ご案内

応急手当普及員講習を受講し、応急手当普及員の資格を取得すると、勤務先や地域の防災組織の構成員等に対して、応急手当の講習を指導することができます。

日時

11月4日(金)・13日(日)・20日(日)

午前8時30分～17時30分

(8時間×3日間)

場所

高幡消防組合四万十清流消防署

(四万十町古市町5-1)

受付締切日

10月28日まで

備考

受講は無料ですが、テキスト代4572円(税別)が必要となり

ます。受講希望者は、普通救命講習以上を受講されている方、若しくは事前に普通救命講習を受講できる方とさせていただきます。また、この資格は3年ごとの再講習を受講していただく必要がありますので、ご注意ください。

【申込み・問合せ】

高幡消防組合津野山分署

☎40-11099

無料合同労働相談会

解雇、パワハラ、賃金未払いといった職場の問題でお悩みの方を対象に、国や県などの労働相談機関等が合同で無料相談会を開催します。

当日は、弁護士、社会保険労務士、司法書士といった専門家が相談をお受けします。面談でも電話でも可能です。事業主の方も相談できますのでお気軽にご相談ください。

相談日時

10月28日（金） 10時～16時

面談場所

高知県庁北庁舎

(高知市丸ノ内24-1)

※受付は4階高知県労働委員会事務局で行います。

相談ダイヤル

☎088-821-4661 (当日専用)

※相談は事前予約優先、先着順です。

【予約申込み・問合せ】

高知県労働委員会事務局

☎088-821-4645

【予約受付期間】

9月29日(木) 9時

～10月27日(木) 12時

※この他、高知県労働委員会事務局では、随時ご相談をお受けしています。

後期高齢者の被保険者の皆様へ

後期高齢者医療の被保険者の方は、歯、歯肉の状態や口腔清掃状態等をチェックし、誤嚥性肺炎等の口腔機能低下の予防をするため、年1回無料で歯科健康診査を受診できるようにいたします。

期間

平成28年10月1日

～平成29年2月28日

ご希望の歯科医院に電話予約をしてから健診を受けてください。前年度75歳到達者(昭和15年4月1日～昭和16年3月31日生まれの方)には、受診券を事前に送付致します。それ以外の方は、申込み

により受診券が発行され健診を受けることができます。詳しいことは、左記まで問い合わせください。

注意事項

◎受診券が必ず必要です。発行には1週間位かかりますのでお早目にご連絡ください。

◎契約している県内の歯科医院で受診できます(県外の歯科医院は対象外です)。

【問合せ】

○梶原町保健福祉支援センター

医療保険係・健康増進係

☎65-11170

○高知県後期高齢者医療広域連合

☎088-821-4526

寄付のお礼

このほど、次の方からご寄付をいただきました。町ではその趣旨を十分に尊重し、有効に活用させていただきます。

紙面をもってお礼とご報告申し上げます。

ふるさとづくり寄付金として

- 平脇 幸雄様 (兵庫県西宮市)
- 篠藤 純一様 (大阪府大阪市)
- 大沢 一彦様 (愛媛県今治市)
- 島元 玲爾様 (土佐市高岡町)
- 横山 英生様 (須崎市赤崎町)

押川 正通様 (土佐市宇佐町)

菊田 慎司様 (大阪府堺市)

松本 圭司様 (福岡県大野城市)

西村 寛良様 (高知市愛宕山)

二村 實建様 (兵庫県明石市)

その他のご寄付

長山喜久子様 (久保谷)

故・長山義文氏香典返しとして

社会福祉へ

藤原 和弘様 (松谷)

故・藤原房男氏香典返しとして

社会福祉へ

西村 康恵様 (文丸)

故・山中博氏香典返しとして

社会福祉へ

二神 加代子様 (上本村)

故・二神辰男氏香典返しとして

社会福祉へ

永橋 恒雄様 (茶や谷)

故・永橋トシコ氏香典返しとして

社会福祉へ

中平 則一様 (田野々)

故・中平豊見氏香典返しとして

社会福祉へ

下元 儀市様 (京都府八幡市)

故・下元トモエ氏香典返しとして

社会福祉へ

編集後記

今年もまた日本列島各地では台風や大雨による災害でたくさんの方の尊い生命が奪われたり、多くの方が避難生活を余儀なくされています。ニュース等を見るたびに改めて自然の猛威の恐ろしさを痛感させられました。

9月1日は「防災の日」。梶原町でも町内一斉避難訓練が行われました。

午前7時45分、町内の行政無線放送による避難指示。私も歩いて指示のあった集会所に向かいました。集会所での安否確認、名簿への記入等30～40分くらいの内容でしたが、避難することの重要性や地域の方々との繋がりの大切さ等を感じました。

伊方原発から半径50km圏内にある四万川地区では今回初めて、先日再稼働を始めた伊方原発の事故を想定し、被爆から逃れるための屋内待避や安定ヨウ素剤の搬送といった訓練が実施されたそうです。

災害は自分たちの身にもいつ起こるかわかりません。いざ災害が起きてみれば思うようにはいかないかもしれません。繰り返し訓練を実施したり、地域住民との共助、また一人ひとりが防災や避難することへの意識を高め、日頃から災害に備えておくことが大切だということを実感しました。

広報編集委員

文芸



柚子の木俳句会

病窓のせまき空より夏の蝶 広瀬 みえ
 定住の身の上語る夏座敷 佐竹 重子
 アイス食う野太き声や日焼け腕 西森 誠子
 海山と意見わかれる夏休み 中平 忠雄
 夏休み心も窓も開け放し 中越 郁子
 おみやげは夏の思い出つしりと 中越 緑
 助手席に置きし西瓜の気になりつ 渡辺 瑞枝
 夏休み裸の子らのシャツ模様 広瀬 卓雄
 草刈りや大人もほしい夏休み 中越 秋子
 四方の山鳴り轟けり揚花火 西村由利子

杉の子俳句会

七夕や選手の笑顔金メダル 影浦 鉄心
 道問われ指差す彼方雲の峰 西村 幸枝
 七夕や今宵は晴れてリオ五輪 西村 蓉子
 勝ち力士浴衣を大きく回し着る 大崎みなと
 今日も皆無事に生きてる原爆忌 氏原 陽子
 歩く人一本杉に涼をとる 野中たねお
 山の日やセラピーロード風さやか 下元 廣幸
 軒風鈴富山の薬師笑み帰る 吉村 招山
 色褪せて傾く絵馬や夏の宮 久岡 智子

えぼし俳句会

盆踊り逝きたる人も輪の中に 西村 智子
 ギヤマンの風鈴の音の駅に充つ 温地あゆみ
 新涼の降って来るなり宮の杜 千光寺昭子
 新涼や掃木目正しい寺の門 岩元 芙美
 杖の鈴落ちて初涼の音色かな 古野 節子

慙慙なる六日九日黙禱す

下村 弘花

吾亦紅一重脛は父ゆずり

下元 澄子

秋涼し正座に馴れし古家かな

ヒネバンビ

かざす手の白き少女や踊の輪

宮崎真由子

下山待つ牧の黒牛涼新た

宇都宮由利子

正調の踊りに惹かる齡かな

中越 律子

かえりませ迎え火今宵直ぐにたつ 瀬戸口登貴恵
 窓近き櫺に法師蟬の鳴く 岩井 章子



●おめでた

住所	氏名	性別	出生年月日	保護者
下組	中越 優暁	男	H28.8.8	中越 洸介
川井	中越 捺	男	H28.8.17	中越 啓司

●ご結婚

届出時の住所	夫婦氏名	婚姻日
井の谷 中土佐町	夫 隅田 雄 策 妻 日林 さ ち	H28.8.2
田野々 須崎市	夫 片岡 晃 一 妻 宮崎 麻 衣 子	H28.8.25

●おくやみ

住所	氏名	性別	死亡年月日	年齢	世帯主
上本村	二神 辰男	男	H28.8.2	83	本人
広野	川村 忠義	男	H28.8.2	53	本人
広野	西 絹恵	女	H28.8.6	78	本人
影野地	下村 義隆	男	H28.8.27	89	本人
川口	中越 定春	男	H28.8.28	85	本人

※出生・死亡・婚姻については個人情報につき掲載の了解をいただいた方を掲載しています。

2016 四国カルストから土佐の大海原へ
奥 四万十博
 Oku Shimanto
 須崎市・中土佐町・四万十町・梶原町・津野町
 2016.4.10 SUN - 12.25 SUN

奥四万十博 🔍 検索

イベントカレンダー 10月

梶原町

◆第5回龍馬脱藩マラソン大会

- 10月9日(日) 8:00~開会式
- 場所:梶原町総合庁舎駐車場(スタート・ゴール)
- 問合せ:龍馬脱藩マラソン大会事務局
☎0889-65-1350

◆東区(三嶋神社)神祭

- 10月29日(土)おなばれ、30日(日)神楽
- 場所:三嶋神社ほか
- 問合せ:ゆすはら観光交流案内所まろうど館
☎0889-65-1187

四万十町

◆しまんと生姜収穫祭

- 10月9日(日)
- 場所:道の駅めぐり窪川
- 問合せ:道の駅めぐり窪川
☎0880-22-8848

◆興津八幡宮大祭

- 10月25日(土) 12:00~15:30
- 場所:興津八幡宮
- 問合せ:四万十町観光協会
☎0880-29-6004

◆第15回四万十手仕事市2016

- 10月30日(日)
- 場所:岩本寺・古民家カフェ半平
- 問合せ:四万十手仕事市実行委員会
☎080-5663-0806

中土佐町

◆大野見しんまいフェスタ

- 10月16日(日) 10:00~15:00
- 場所:JA四万十 大野見支所
- 問合せ:中土佐町農林課
☎0889-57-2022

須崎市

◆すさきオープンウォータースイミング

- 10月23日(日)
- 場所:浦ノ内スポーツセンターカヌー場
- 問合せ:須崎市教育委員会
☎0889-42-8591

◆湾パク

- 10月23日(日)
- 場所:よこなみオートキャンプ場
- 問合せ:浦ノ内公民館
☎0889-49-0311

津野町

◆天狗高原ヨガ+リトリート

- 10月8日(土)~9日(日)
- 場所:四国カルスト天狗高原
- 問合せ:天狗荘
☎0889-62-3188
※参加費:10,000円 事前申込

◆貝ノ川棚田キャンドルまつり

- 10月15日(土)
- 場所:津野町貝ノ川地区
- 問合せ:津野町企画調整課
☎0889-55-2311

◆ツノチャ・マルシェ

- 10月15日(土) 10:00~16:00
- 場所:津野町かわうそ自然公園
- 問合せ:ツノチャ・マルシェ実行委員会
☎090-6135-1745

◆三嶋神社大祭

- 10月22日(土)宵祭り、23日(日)おなばれ
- 場所:三嶋神社から姫野々地区
- 問合せ:津野町教育委員会
☎0889-62-2258

◆姫野々まつり

- 10月23日(日) 10:00~21:00
- 場所:総合保健福祉センター里楽周辺
- 問合せ:津野町教育委員会
☎0889-62-2258

◆四国カルストで動物観察会

- 10月23日(日) 10:00~15:00
- 場所:カルスト学習館周辺
- 問合せ:カルスト学習館 ※月・火休館
☎0889-62-3371
※先着20名

◆文化祭

- 10月29日(土)~31日(月)
- 場所:葉山運動公園総合センター
- 問合せ:津野町教育委員会
☎0889-62-2258

